

98 サシバ
Butastur indicus

(タカ目)

兵庫県ランク: B
繁殖個体群:B 越冬個体群:無 通過個体群:B
環境省ランク: VU

種の概要

シベリア東部から中国北東部、朝鮮半島、日本などで繁殖し、繁殖後は東南アジアなどに渡り、越冬する。日本では春に本州、四国、九州に渡来し繁殖する。繁殖を終えると南方に渡る。一部は沖縄で越冬する。丘陵から山間の森や水田近くの雑木林に生息する。林の樹梢に営巣し、水田などでヘビ類やカエル類などを捕食する。秋には群れをなして上空を通過する。

国内分布

北海道、本州、飛島、粟島、舩倉島、佐渡、隠岐、竹島、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、男女群島、甕島列島、宇治群島、草垣群島、上三島諸島、種子島、屋久島、伊豆諸島、小笠原群島、硫黄列島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、尖閣諸島、大東諸島

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、★姫路市、尼崎市、明石市、★西宮市、★洲本市、芦屋市、★伊丹市、★相生市、★豊岡市、加古川市、赤穂市、西脇市、★宝塚市、三木市、★川西市、小野市、★三田市、加西市、★丹波篠山市、★養父市、★丹波市、★南あわじ市、朝来市、★淡路市、★宍粟市、★加東市、たつの市、猪名川町、多可町、稲美町、播磨町、市川町、福崎町、★神河町、太子町、上郡町、★佐用町、★香美町、★新温泉町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性の 低下	特殊 競争圧	特殊 捕食圧	特殊 繁殖環境	特殊 採餌環境	ねぐら 特殊休息 環境・	局地的 繁殖	希少
○	○	○			○	○			

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし

県内では主に3-10月に生息し繁殖する。かつてはタカ類中ではトビに次いで数の多い鳥で、各地で繁殖していた。秋の渡りの時期には、山間部で大きな群れが見られる。近年は県中・南部で営巣地が急激に失われ、繁殖個体群は個体数、分布域ともに減少した。

保護上の留意点

里山や水田周辺などで生物相が豊かな自然環境を保全・再生することが重要。



写真提供：梅津節雄 (性別：オス)



写真提供：梅津節雄 (性別：メス)